

秋田わか杉「キャリアノート」  
『あきたでドリーム (AKITA de DREAM)』  
作成及び活用について

秋田県教育委員会

## 作成の目的

県内の小・中学校において、児童生徒の発達の段階を踏まえながら系統的・継続的に活用することによって、社会的・職業的自立の基盤となる能力や態度の育成の一助となるノートにする。

また、高等学校に進学する県内の小・中学生の全員が、小・中学校9年間で蓄積したキャリアノートを高等学校へ持ち上げることによって、小・中・高等学校を貫くキャリア教育を推進する。

## 作成の方針

- 1 県内の各小・中学校でキャリア教育を実践する際に、秋田わか杉「キャリアノート」『あきたでドリーム (AKITA de DREAM)』を核としながら、児童生徒によるまとめや自校の配付物等をはり付けるなどしてポートフォリオを作成することによって、児童生徒自身が小学校から中学校までの9年間で振り返りながら、自己の将来の生き方や就きたい職業を考えることができるようにする。
- 2 基礎的・汎用的能力及びふるさと教育のねらいに係る次の5点を共通項目として盛り込みながら、学齢や発達の段階を踏まえた構成となるようにする。
  - ① 周囲と心を通わせる
  - ② 自分を見つめる
  - ③ 働くことに触れる
  - ④ 自分の夢やライフプランを描く
  - ⑤ ふるさと秋田とのつながりを考える (地域、社会、自然、人 等)

## 活用の仕方

- 1 秋田わか杉「キャリアノート」『あきたでドリーム (AKITA de DREAM)』は、各校で共通して使用できる内容のみの構成にしているため、活用するには各校で使用している学習シート等をはり付けるなどしてポートフォリオとしての機能をもたせていく。  
その際、成功体験のみを残すのではなく、自分の思うようにいかなかったことから何を学んだのかという視点も大事にしていく。
- 2 秋田わか杉「キャリアノート」『あきたでドリーム (AKITA de DREAM)』は、秋田県公式 Web サイト「美の国あきたネット」の教育庁義務教育課のページからダウンロードできる。
- 3 高等学校生徒用のキャリアノート (秋田県総合教育センターホームページに掲載) もダウンロード可能なので参考にする。
- 4 進級時には、次の学年にキャリアノートを持ち上げるようにし、継続的に活用していく。
- 5 卒業時には、次の学校にキャリアノートを持ち上げるようにし、小・中・高の校種間を貫いて活用できるようにする。各校で編集したものを使用した場合も、同様に持ち上がっていくようにする。
- 6 キャリアノートの「小学校6年間のあゆみ」(小学生用P16、17)及び「中学校3年間で振り返る」(小学生用ではP27、28、中学生用ではP9、10)については、指導のねらいに応じた活用の仕方を工夫し、児童生徒に説明した上で計画的に活用していく。